

令和4年 第1回サービス部会運営委員会議事録

日 時:令和4年5月9日(月) 14時00分～

場 所:熊本県自動車会館 3階特別会議室

参加者 井上 雄一郎 担当理事

松尾太八運営委員長 黒坊暢副運営委員長

工藤浩則委員 源川厚蔵委員 末永一徳委員 藪田征司委員

岩田武委員

熊日広告社 佐藤直樹様

事務局 松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長

○井上担当理事 挨拶

部会時挨拶いただく

○松尾運営委員長挨拶 議事進行

議題1、第6回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン開催について

熊日広告社 佐藤様より説明 資料参照

日時 令和4年7月2日(土)～10日(日)9日間

各ディーラー新車中古車店舗において実施

11項目 ①エンジンオイル②冷却水③ブレーキフルード④バッテリー

⑤ベルト類⑥タイヤ空気圧⑦タイヤ亀裂損傷⑧タイヤ溝深さ

⑨ランプ点灯状況⑩ランプ汚れ損傷⑪保険内容の無料点検

告知方法 テレビCM(4局)ラジオCM(FMK)ポスター

受付用紙 販売店協会で準備

昨年実績報告がある

販売拠点数×2枚のポスター準備チラシのデザイン案Bで準備(事務局で精査)

予算¥1,888,700 すべて販売店協会で負担する

井上担当理事より開催の方向で実施するが、来年もこの方法でやるのか、委員会で審議して頂きたい。サービス部会でアイデアを出して取り組んで頂き、またサービススタッフの人材確保など次回の議題とする

議題2、2022年 重点取り組み項目(案)について

1)第6回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーンについて

2)ディーラーの経営体質改善

毎月の報告件数により把握 車検費用の月内回収の推進
経費削減について 代車ガソリン満タン返しの推進

3) コンプライアンスの徹底

運輸支局と連携し不正改造の排除に努める

サービス担当責任者による、リニューアル工場の設備業務の見学の実施

4) 部会活動の充実・強化

サービス委員会6回/年 サービス部会 3回/年の実施

5) 他団体部会との連携強化

各会員のサービス事業の高効率化

OSS 継続申請導入の推進強化 全ディーラー100%導入

人材に関する諸課題の取り組み

井上担当理事より

ガソリンの満タン返しによる経費削減は続行してほしい。

サービス運営委員会で議論して頂きたい事として、次回委員会で、愛車無料点検キャンペーンの代替え案について議論して頂きたい

また、サービスエンジニアの人材確保に関連し、サービスエンジニアの待遇改善など、エンジニア確保の観点からメンテナスパックなどの見直しなどを持ち帰り検討、集約して自販連として取り組んでみたい。正副会長会議に上申していきたい
ディーラーが率先して待遇改善をしていくと整備工場も追従していくのでは
以上2点を重点項目として追加したい。

3、その他

役員改選については次回開催持ち越し議題となった。

次回候補者を提案し委員会で承認 部会で報告とすることとした

○次回開催予定 令和4年6月27日(月) 11時00分～運営委員会

以上

令和4年 第1回サービス部会議事録

日 時:令和4年5月9日(月) 14時30分～

場 所:熊本県自動車会館 4階第1・2会議室

参加者 井上雄一郎担当理事

松尾太八運営委員長 黒坊暢副運営委員長

工藤浩則委員 源川厚蔵委員 末永一徳委員 藪田征司委員

岩田武委員

会員 中島健 中山英治 工藤真二 松島貴幸 金田明雄 金澤英顕

磯川英修 沼野隆 松島昇 江上裕二 田中博明 林輝昭

日本自動車連盟 与座公弘事務所長

熊日広告社 佐藤直樹様

事務局:松本伸二専務理事 羽田野晃央事務局長

○井上担当理事 挨拶

皆さんこんにちは、今年に入り初めてのサービス部会です。運営委員会が長引きまして申し訳ありませんでした。本日は第6回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーンと2022年サービス部会の重点取り組み事項、及び今後運営委員会で取り組んでいく内容が決定しましたので、よろしくお願ひします。

○松尾部会長挨拶 議事進行

議題1、第6回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーン開催について

運営委員会で承認されましたのでご報告します。

熊日広告社 佐藤様より資料をもとに説明 資料参照

日時期間 令和4年7月2日(土)～10日(日)9日間

各ディーラー新車中古車店舗において実施

11項目 ①エンジンオイル②冷却水③ブレーキフルード④バッテリー⑤ベルト類

⑥タイヤ空気圧⑦タイヤ亀裂損傷⑧タイヤ溝深さ⑨ランプ点灯状況

⑩ランプ汚れ損傷⑪保険内容の無料点検

告知方法 テレビCM(4局)ラジオCM(FMK)ポスター

受付用紙 販売店協会準備(後日配布)

昨年の実績報告がされた

販売拠点数×2枚のポスターを準備

チラシデザイン案Bで準備する(内容に関しては事務局で精査する)

予算¥1,888,700 すべて販売店協会負担する

前回の無料点検キャンペーンでの熊本ダイハツ販売(株)様の好事例発表
・チラシを活用し新規来店客への提案により実績が上がった。反面、サービス
スタッフへの負担が大きくなるのが今後の課題。

井上担当理事より補足

新規客の増加を主とした企画と考えている。是非、各社参考にして頂きたい。
あと、保険診断も大事です。1件でも2件でも、ビジネスチャンスとして取り組んで
頂きたい。

議題2、2022年 重点取り組み項目(案)について

- 1) 第6回新車ディーラー愛車無料点検キャンペーンについて 決定事項
- 2) ディーラーの経営体質改善
毎月の報告件数により把握 車検費用の月内回収の推進
経費削減について 代車ガソリン満タン返しの経費圧縮 推進強化
- 3) コンプライアンスの徹底
運輸支局と連携し不正改造の排除に努める
サービス担当責任者による、リニューアル工場の設備業務の見学の実施
- 4) 部会活動の充実・強化 情報の共有化を図る目的から
サービス委員会6回/年 サービス部会 3回/年の実施
- 5) 他団体部会との連携強化
各会員のサービス事業の高効率化

※OSS 継続申請導入の推進強化 全ディーラー100%導入

OSS 継続取り組みについて現在、アデル・カーズ(株) ファーレン熊本(株) いすゞ自動
車九州(株) 三菱ふそうトラック・バス(株) 4社が未実施

※人材に関する諸課題の取り組み

井上担当理事から

次回委員会において、

- ・愛車無料点検キャンペーンの代替え案について議論(宿題)とする
- ・サービスエンジニアの人材確保に関連し、サービスエンジニアの待遇改善などエンジニア確保の
観点からメンテナンスパックなどの料金や内容を見直す。持ち帰り検討して頂き、集約
して自販連として取り組んでみたい。その後、正副会長会議に上申していく。ディー
ラーが率先して待遇改善をしていくと整備工場も追従していくのではないかと。

以上2点を重点項目の中に入れる

その他

1) 各指標について

事務局から資料をもとに説明 4月の集計結果については次回提出
新車新規 OSS 登録台数一覧表及び OSS 継続検査一覧表について説明
車検費用に対する法定費用の即時回収率について説明

2) (一社)日本自動車連盟熊本支部 与座事務所長より資料をもとに報告

JAF 熊本支部 2021 年度事業報告及び GW 繁忙期速報について説明
各販社様への在庫状況について質問があり、JAF の保有件数に比例しているのか
各社の保有件数を次回報告

次回は委員会のみ開催で、部会会員には事務局から報告

井上担当理事から

重点項目のガソリン満タン返しについては、今後も取り組んでいきたいと委員会で決定しましたので各社お取り組み下さい。

以上で、第 1 回サービス部会は終了した。